



東京都港区東新橋一丁目5番2号
汐留シティセンター
エムエム建材株式会社

サカタインクス株式会社と印刷関連業界における廃棄物の再資源化に向けた実証実験 グラビア版シリンダーのリサイクルを開始

エムエム建材株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：温井 健夫、以下「エムエム建材」）では、社会インフラの老朽化に伴う解体や製造工場等より発生する鉄スクラップを回収・選別し、製鋼原料として鉄鋼メーカーに販売し、更に鉄鋼メーカーから建設鋼材として流通させる循環型ビジネスを展開しております。今般、大手印刷インキメーカーであるサカタインクス株式会社（本社：大阪府大阪市中央区、代表取締役 社長執行役員：上野 吉昭、以下「サカタインクス」）が協業する森脇鉄工株式会社（本社：大阪府門真市三ツ島、代表取締役社長：森脇 拓也）と連携し、グラビア版シリンダーの適切な資源循環モデルを構築するため、実証実験を開始しました。

今後、本取組を含めた循環型ビジネスを更に推進し、脱炭素時代に適応した取組を進めて参ります。

詳細に就きましては、以下のサカタインクスのリリースをご覧ください。

サカタインクス様HPニュースリリースURL：

<サカタインクス株式会社について>

サカタインクスは1896年に創業し、アジア、米州、欧州など世界の20を超える国と地域に展開する印刷インキ販売で世界第3位の化学メーカーです。各種パッケージや飲料缶、情報メディア媒体などに使用される印刷インキ、デジタルプリント向けの産業用インクジェットインキやカラートナー、液晶ディスプレイ用画像表示材料などの製造・販売を行っています。「ビジュアル・コミュニケーション・テクノロジーの創造」をビジネステーマとし、環境に配慮したサステナブル製品を通じて、「人々の暮らしを快適にする情報文化の創造」を目指し、新規分野への挑戦も続けています。<https://www.inx.co.jp/>

<森脇鉄工株式会社について>

森脇鉄工は1970年に創業し、グラビア印刷用シリンダーの専業メーカーとして業界トップシェアを誇ります。高精度なシリンダーを短納期で提供するため、他社に先んじてCNC旋盤による仕上げ加工を導入するなど、独自技術を確立してきました。2007年には業界初のシリンダーリサイクルシステムを構築し、全国のグラビア印刷会社からシリンダーの回収やリサイクル加工を受け持ち、グラビア印刷業界の環境負荷低減に貢献してきました。2023年にM&Aを実施し、新たにシリンダー銅メッキ事業を開始、さらなる事業拡大を目指しています。

<http://www.moriwaki-i.co.jp/>

以上

【お問い合わせ先】

エムエム建材株式会社 人事・総務部 広報事務局

本件に関するご連絡は、こちらの[フォーム](#)にて承ります。